

石川県立自然史資料館
担当 石丸信一
金沢市銚子町リ 441
Tel (076) 229-3450
Fax (076) 229-3460

石川県立自然史資料館 第 15 回企画展の開催について

1. 名称 大桑層市場—100 万年前の海から採れた新鮮な魚介類—
2. 概要 金沢一帯が海だった 100 万年前にできた大桑層で産出した、貝やウニなどの化石を展示する。
3. 会期 9月21日(土)～12月28日(土) 会期中無休
9:00～17:00(入館は16:30まで)
4. 会場 石川県立自然史資料館(金沢市銚子町リ 441)
5. 入場料 無料
6. 主催 石川県立自然史資料館
7. 問合わせ 石川県立自然史資料館 電話076-229-3450
8. 添付資料 案内チラシ

※ 自然史資料館ホームページ <http://www.n-muse-ishikawa.or.jp>

第15回企画展



キタサンショウウニ



オニフジツボ

大桑層市場

— 100万年前の海から採れた新鮮な魚介類 —



2013年

9月21日(土) ~ 12月28日(土)

9:00 ~ 17:00 (入館は16:30まで)

会期中無休・入場無料

石川県立自然史資料館

〒920-1147 金沢市銚子町リ 441 番地 TEL: 076-229-3450 FAX: 076-229-3460

<http://www.n-muse-ishikawa.or.jp/>

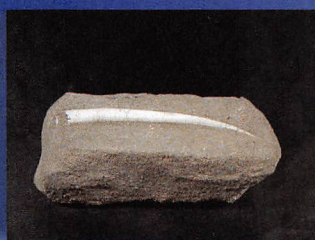
大桑層市場

— 100万年前の海から採れた新鮮な魚介類 —

80～140万年前ごろ（新生代第四紀更新世）、石川県中部から富山県にかけての帯は海でした。その海底にこまかい砂がつもってできたのが大桑層です。そこからは、二枚貝や巻貝、ウニ、フジツボ、カニ、サメの歯、クジラの骨などの化石が数多く産出しています。

今回の企画展では、まるで市場にならぶ新鮮な魚介類のようにみえる、大桑層から産出した化石を展示します。この展示を通じて、現在私たちが暮らす大地は、当時はいろんな種類の生命を育んでいた豊かな海の底だったことを理解していただくとともに、地球の悠久の歴史や、環境の移り変わりを感じていただきたいと思います。

展示紹介



ツノガイ



マスダヒタチオビ



キダイ



サイシュウキリガイダマシ

企画展開連行事

100万年前の海で潮干狩り — 大桑層化石発掘 (1)、(2) —

開催日： (1) 10月12日(土) 13:30～15:30
 (2) 10月19日(土) 13:30～15:30

受付： 9月12日～(定員に達し次第締切)
 9月19日～(定員に達し次第締切)

対象： 小学4年生～高校3年生(小学生は保護者同伴必須)

申込方法： 電話 TEL 076-229-3450

会場： 金沢市大桑町犀川河床

ご利用案内

自動車 JR金沢駅から約30分

路線バスで 金沢駅東口バスターミナル



- 3番乗り場
 - 【12 湯涌温泉ゆき】→銚子口バス停下車 →徒歩約10分
 - 【12 北陸大学薬学部ゆき】
 - 【12 北陸大学太陽が丘ゆき】→北陸大学太陽が丘バス停下車 →徒歩約10分
- 6番乗り場
 - 【95 北陸大学太陽が丘ゆき】→北陸大学太陽が丘バス停下車 →徒歩約10分

自然史資料館

徒歩



周辺図

周辺拡大図